

日鉄ケミカル&マテリアル株式会社

コンポジット事業部

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-13-1 日鉄日本橋ビル

資料-1 FORCAトウシート
難燃型トンネル補強用樹脂 種類と性能

基本性能

品番	FP-WE7	FE-Z(N)	FR-E3P(N)
材質	エポキシ樹脂	エポキシ樹脂	エポキシ樹脂
	無溶剤・2液 常温硬化型	無溶剤・2液 常温硬化型	無溶剤・2液 常温硬化型
圧縮強度	—	35N/mm ² 以上 JIS K 7181 に準ずる	—
	—	—	30N/mm ² 以上 JIS K 7161 に準ずる
引張強さ	—	—	—
	—	—	40N/mm ² 以上 JIS K 7171 に準ずる
引張剪断強さ	—	10N/mm ² 以上 JIS K 6850 に準ずる	10N/mm ² 以上 JIS K 6850 に準ずる
	—	—	—
コンクリート接着強さ*1)	1.9N/mm ² 以上 JIS A 6909*2)または JSCE-E 545-2013*3)に準ずる	1.9N/mm ² 以上 JIS A 6909*2)または JSCE-E 545-2013*3)に準ずる	— —

種類と特徴

品番		適用温度 (°C)	可使用時間*1) (分)@23°C	硬化乾燥時間*2) (時間)@23°C	主剤:硬化剤 (重量比)	おもな用途
FP-WE7	夏用	10~35	80	10	2:1	湿潤面用
	冬用	5~15	35	7	2:1	湿潤面用
FE-Z(N)	夏用	15~35	50	—	2:1	難燃仕様
	冬用	5~20	25	—	2:1	難燃仕様
FR-E3P(N)	春秋用	10~25	45	11	2:1	難燃仕様
	夏用	20~35	80	15	2:1	難燃仕様
	冬用	5~15	20	9	2:1	難燃仕様

- *1)コンクリート接着強さは材料単独での物性であり、現場での施工品質管理値とは異なります。
- *2)JIS A 6909「建築用仕上げ塗材」
- *3)土木学会規準 JSCE-E 545-2013 「連続繊維シートとコンクリートとの接着試験方法」
- *4)温度上昇法にて測定。
- *5)ガードナー式またはドライングレコーダー式ゲル化時間法にて測定(ゲル化終了時間)。
- 可使用時間、乾燥時間の数値は平均的な目安値です。

ご注意

この資料に記載された数値は、原則として参考値です。

製品の仕様等は予告なく変更される場合がありますので、最新の情報につきましては弊社または販売店までお問い合わせ下さい。